

犯罪抑止等の活動について

【住まいの防犯】

山武警察署では、平素から関係機関・団体と連携を図り、防犯活動を積極的に推進していますが、その中でも、防犯協会や行政機関との連携を図り、管内に居住する住民の方々の防犯意識の高揚を図るため、民家各戸を訪問する形で施錠設備などに関する防犯診断を実施するとともに、犯罪の抑止に向けたチラシを配布するなどの啓発活動を実施しています。



【自転車防犯診断】

山武警察署では、管内の高校を自転車盗難防止対策モデル校と指定しており、同校において自転車通学者に対し、学校関係者・少年警察ボランティア等と共に自転車防犯診断を実施し、啓発物資(ワイヤー錠)を配布し

○ 自転車盗難防止対策(ワンサイクル・ツーロック)を推進しています。



【安全パトロール隊と連携したATM警戒】

高齢者を対象とした電話de詐欺事件の被害増加が社会問題となっている現状を鑑み、警友山武安全パトロール隊とともに年金受給日に金融機関のATM警戒及び利用者への声掛け、チラシ配布の広報啓発活動を実施し、防犯意識の高揚を図ってます。



【痴漢防止啓発活動】

鉄道業者や少年警察ボランティアなどと協働した啓発活動を実施し、被害者となる女性の方々警戒心への意識付けを図るとともに、痴漢撲滅に向けた社会気運の醸成を図っています。

